

POTENZA (ポテンツァ) 施術説明・同意書

POTENZA とは、RF (高周波) により真皮層に熱を加え、肌質改善させることを目的とした治療です。先端のチップを使い分けることで、幅広い美容効果が期待できます。

★CP チップ (ポンピングチップ ドラッグデリバリー) : 美肌、小じわ、ニキビ、ニキビ跡

皮膚にあけた穴に直接薬剤を届けるドラッグデリバリー機能を搭載した「ポンピングチップ」と薬剤を併用することで、美容成分をしっかりと均一に肌内部 (真皮層) に浸透させることができます。

薬剤は、マックーム (McCoom) と言われる、生体適合性のある生分解性合成ポリマーである PLLA (ポリ L-乳酸) を使用しております。体内で分解される際にコラーゲン生成を促進して肌の再生をサポートします。

★DIAMOND チップ : タイトニング

ダイヤモンドチップ治療は、RF (高周波) による熱エネルギーを利用し、高周波の熱を皮膚表面～真皮層に加えることでコラーゲンやエラスチンなどの増生を促し、肌全体を引き締め、ハリ、たるみ改善を目的とする治療です。

★S チップ : 美肌、肌質改善、赤ら顔、毛穴、小じわ

S チップは、複数の針でラジオ波による熱を発生させる機能があります。CP チップと比べて、1本の針の中でのラジオ波を出す部分の割合が多く、より効果的に皮膚に熱を与えることができます。この熱により増生した血管の減少や皮脂腺を縮小させ、赤ら顔やニキビ痕の赤みの改善などの効果を期待できます。

□施術前後の注意点

- 施術前後 1 週間は、刺激の強い化粧品、皮膚スクラブや、角質除去製品の使用は避けてください
- 治療後、赤みや腫れ、出血斑が生じることもあります。赤みが続く場合、クリームまたは軟膏を処方しますので、数日間塗布してください。赤みは 3 日程度 (個人差により前後 1 日)、腫れは 2 日程度で引きます。
- 治療後は、紫外線対策・保湿を十分に行ってください。
- CP チップ、S チップ使用の場合は、施術後より 12 時間は、お顔を濡らさないようにお願いします。また施術当日はシャワーのみ可、入浴、化粧は翌日から可能です。治療当日は激しい運動、入浴、サウナなどは控えてください。ダイヤモンドチップ使用の場合は、当日より化粧は可能です。治療当日は激しい運動、入浴、サウナなどは控えてください。
- POTENZ 施術間隔 : (今回は、全て 4 週～施術可能です。DIAMOND、HIFU 同時施術より引き締め効果があります)

□副作用

施術・治療には副作用や併発症 (ざ瘡、毛囊炎、点状出血、感染症、紅斑、水疱、瘢痕形成、色素脱失、長期の色素沈着等) が発生する可能性がございます。また、極まれですが、塗布する麻酔薬、成長因子等の薬剤にアレルギーを起こす場合があります。あらかじめご理解、ご同意ください。

「出血性疾患のある方 (抗凝固薬内服中)、光線過敏症 (SLE 等) の方、過去にレーザーにて合併症が生じた方、治療部位に皮膚疾患、前癌病変や癌、感染症がある方、ペースメーカーや埋め込み式除細動器が入っている方、アルコール中毒や薬物中毒に該当する方、金の糸を入れている方、金製剤の治療歴がある方」は、治療を控えていただきます。

□下記に該当される方は治療をお断りすることが御座います

授乳中、妊娠中の方、糖尿合併症を発症している方、膠原病など自己免疫性疾患がある方、てんかんの既往歴がある方、重度の敏感肌の方、皮膚に強い炎症 (アトピー性皮膚炎、脂漏性皮膚炎、かぶれ等) がある方、ヘルペス治療中の方、尋常性白斑の方、日焼け後の色素沈着・炎症が強い方。現在、治療中の病気がある方・治療部位に金属プレート、シリコンやインプラント・歯科矯正器具 (歯のインプラントやブリッジも含む) が入っている方、ケロイド部位への治療、あるいはケロイド体質の方、ヘルペスウイルス、HIV に感染している方。

※ レーザーや医療機器はいずれも精密機器です。万が一、機器にトラブルがあった際には、同日に治療を受けていただけない場合がございますのでご了承ください。

私は上記治療について説明を受け内容理解し、自分自身の意思で施術を同意します。

ステロイドの内服をされているお客様へ

現在または一定期間内にステロイド薬（例：プレドニゾロン、デキサメタゾンなど）を内服している、または、ステロイドの湿布・外用薬（例：プレドニゾロン、デキサメタゾンなど）を使用している場合、当クリニックでは安全性の観点から、光・レーザー等を用いた施術を行うことができません。

そのため、私は、上記ステロイド製剤を使用停止してから2週間が経過していることを申告いたします。

ステロイド薬の内服および外用（湿布・塗り薬）は、以下のような理由により、美容医療におけるレーザー・光治療などの施術において重大なリスクを伴う可能性があることを理解しています。

- ・肌のバリア機能の低下による過敏反応のリスク
- ・色素沈着・白斑・熱傷などの副反応のリスク増加
- ・創傷治癒遅延による肌トラブルの長期化
- ・免疫抑制状態による予期せぬ反応の可能性
- ・ステロイド外用部位への施術による局所的な炎症や色素異常のリスク

なお、今後、ステロイドの使用を中止した場合でも、施術の可否については医師の判断に従い、必要に応じて一定の経過観察期間を設けることがあることを理解・承諾いたします。

年 月 日 氏名

ZX-CLINIC